

2025 年 4 月 23 日

各 位

会 社 名 シ ャ ー プ 株 式 会 社
代表者名 代表取締役 沖 津 雅 浩
(コード：6753、プライム市場)
問合せ先 広 報 部 田 嶋 謙
(TEL. 050-5213-6795)

完全子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）及び債権放棄に関するお知らせ

当社は、本日、2025 年 7 月 1 日を効力発生日として、当社の完全子会社である株式会社 AIoT クラウド（以下、「AIoT クラウド社」といいます。）を吸収合併（以下、「本合併」といいます。）することを決定し、同社と合併契約を締結しましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は、当社の完全子会社を対象とする吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

1. 本合併の目的

AIoT クラウド社はクラウドサービス及びデータ利活用によるリカーリングビジネスに特化し事業展開しておりますが、当社経営資源の活用による AIoT クラウド社の売上成長の加速、並びに AIoT クラウド社の開発人材及び顧客基盤を活用した当社スマートワークプレイスビジネスグループにおけるソリューション事業の拡大を図ることを目的として本合併を行います。

2. 本合併の要旨

(1) 本合併の日程

合 併 契 約 締 結 日	2025 年 4 月 23 日
実 施 予 定 日 （ 効 力 発 生 日 ）	2025 年 7 月 1 日（予定）

（注）本合併は、当社において会社法第 796 条第 2 項に規定する簡易合併、AIoT クラウド社においては会社法第 784 条第 1 項に定める略式合併に該当するため、いずれも合併契約承認に関する株主総会決議を経ずに行います。

(2) 本合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、AIoT クラウド社は解散いたします。

なお、現時点において AIoT クラウド社は債務超過の状態ですが、本合併に先立ち、当社が AIoT クラウド社に対して有する債権の一部を放棄し、債務超過状態を解消した後合併する予定です。

放棄する債権の内容 短期貸付金
放棄する債権の額 上限 1,450 百万円
実施日 2025 年 6 月 30 日（予定）

(3) 本合併に係る割当ての内容

完全子会社との合併のため、本合併に際する新株式の発行及び金銭等の交付はありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要 (2024 年 3 月 31 日現在)

	存続会社	消滅会社
(1) 名 称	シャープ株式会社	株式会社 AIoT クラウド
(2) 所 在 地	大阪府堺市堺区匠町 1 番地	東京都江東区豊洲 5 丁目 6 番 15 番地 NBF 豊洲ガーデンフロント
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長・沖津 雅浩	代表取締役社長・松本 融
(4) 事 業 内 容	電子通信機器・電気機器及び電子応用機器全般・電子部品の製造・販売等	クラウドサービス・ソリューションの開発・運用及びデータ販売等
(5) 資 本 金	5,000,000,000 円	30,000,000 円
(6) 設 立 年 月 日	1935 年 5 月 2 日	2018 年 8 月 7 日
(7) 発 行 済 株 式 数	650,406,538 株	1,200 株
(8) 決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大 株 主 及 び 持 株 比 率	鴻海精密工業股份有限公司 22.32% SIO International Holdings Limited 13.23% Foxconn (Far East) Limited 11.81% Foxconn Technology Pte. Ltd. 9.96%	シャープ株式会社 100%
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
決算期	2024 年 3 月期 (連結)	2024 年 3 月期 (単体)
純 資 産	157,424 百万円	△494 百万円
総 資 産	1,590,032 百万円	666 百万円
1 株 当 た り 純 資 産	219.35 円	△411,875.92 円
売 上 高	2,321,921 百万円	872 百万円
営 業 利 益	△20,343 百万円	△895 百万円
経 常 利 益	△7,084 百万円	△1,103 百万円
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	△149,980 百万円	△1,061 百万円
1 株当たり当期純利益(円)	△230.99 円	△884,021.49 円

4. 合併後の状況

本合併により、吸収合併存続会社である当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は、完全子会社との合併であるため、当社連結業績への影響は軽微です。

以上